

# 大隅 おおすみ

大隅半島は霧島南麓から本土最南端の佐多岬にかけて続く大きな半島。第一次産業、特に野菜栽培や畜産が盛んで、雄大な自然と、のどかな農村風景に出会えるのが大きな魅力。大隅縦貫道の整備も進み、鹿児島市から車で約1時間半で行くことができる。「こげん大隅があいもした！」を合言葉に、奥深い大隅半島の魅力を知つてもうらための旅がスタートした。

朝、大隅の中心都市である鹿屋市に集合。まだ見ぬ大隅の奥への期待をふくらませながら、まずは肝付町川上地区に向かった。高山山系のすそ野を抜けながら車で約30分、大きくなだらかな丘陵地帯へ。この日は農場の看板が目印の「やまびこ館」と案内人のJOUさんと合流した。館内には地場産品の販売コーナー、開拓裏のあら地区へ向かうた。平成24年から休校しているが、昭和42年に建設された木造校舎は当時の姿を今でも残しており、山太郎ガニ二が生きていて、参加登録されている。肝付町では二軒の古民家再生を行なっているが、さっそく「川上の家」に到着。予約があれば「きしらの家」「やまびこ館」としてオアフンする古民家で、地元おばちゃんの良い家は宿泊もできる。

次いで車で海の方へ向かうこと約35分、もう一軒の古民家再生を果たし35歳の「きしらの家」に到着。予約があれば「きしらんカフェ」としてオアフンする古民家で、地元おばちゃんの良い家は宿泊もできる。



**やまびこ館**  
山太郎ガニや椎茸など、季節毎の山の幸が満載の物産館で、地域の交流拠点となっている。  
電話/0994-65-7807



**川上の家**  
古民家をリノベーションしたゲストハウス。風通しの良い自炊型滞在の家として利用できる。  
電話/0994-67-2116



**きしらの家**  
岸良地区の古民家を再生して生まれ変わった地域のコミュニティスペースとして利用者が集中する。

電話/0994-25-2767



**うんめもの会**  
花瀬地区の元気な加工グループ。「竹皮弁当」のほか、けせん団子やふくれ菓子などが人気。  
電話/0994-22-0831



**神川大滝公園**  
大隅半島を代表するパワースポット神川大滝を含む神川七滝は、「七福神」と呼ばれる。  
電話/0994-22-3032

こげん  
大隅  
あいもした！  
大隅編

こげん  
大隅  
あいもした！  
大隅編